

現地で活躍する写真

今回のプロジェクトでは、中古救急車6台をペルー国のイカ州保健局へ寄贈しました。車両は日本の八潮市消防本具、さいたま市消防局、埼玉西部広域事務組合、茅ヶ崎市消防本部、岳北広域行政組合・岳北消防本部より無償で寄贈を受け、またその整備・輸送にかかる費用は、日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」(政府開発援助の一つ)による支援を受けており、日本の人々の善意に支えられた国際協力となっています。

1	署名式に臨む日本の目賀田周一郎大使(右から3番目)及びイカ州保健局の関係者(左から3番目の女性が保健局長)。	
2	はるばる太平洋を越え、ペルーに無事到着した救急車。車両に飾りが施され、歓迎を受けています。	

<p>3</p>	<p>配備予定のイカ州内の診療所で、楽隊の歓迎を受ける救急車。</p>	
<p>4</p>	<p>州内の診療所に配備される救急車。いよいよ地域住民の医療サービスの向上のため、始動します。</p>	